

活動レポート

技術者のミライ研究委員会

文責：技術者のミライ研究委員会 幹事長 木本光則

今後の大学生活とミライを考えるきっかけづくり 「技術士を知ろう！ in 北海学園大学 1 年生編」

1. はじめに

「技術者のミライ研究委員会」(ミライ研)にて運営等を担当している「技術士を知ろう！」ですが、平成 30 年度の活動第 2 弾は、昨年引き続き北海学園大学の 1 年生を対象に実施しました。今回も青年技術士交流委員会(青技交)の連携・協力を得て、実施しています。

2. 実施概要

開催日時：H30.6.14(木)9:00～10:30

講義内容：技術士について

技術士の仕事内容と役割(講演 2 編)

土木全般の仕事紹介

対象者：北海学園大学社会環境工学科

1 年生 48 名

参加幹事：小澤、木本(記)、寺西、源野、永井

(ミライ研 5 名)、堂領(青技交 1 名)

3. 技術士について

小澤代表より、技術士資格の説明として、技術士の役割、資格取得方法、持つことのメリット等を説明したほか、社会人になってからの仕事をする上で資格取得の重要性や、業界における公務員・建設会社・コンサルタントの役割等の説明を行いました。

北海道科学大学での説明同様、自身の資格取得歴や会社での処遇、名刺による社会人の自己紹介での「武器」等の事例での説明で、まだ進路が漠然としている 1 年生にも大いに刺激になったようです。終了後に回収したアンケートでは「資格のメリットや重要性が分かった」等の感想が多く寄せられました。



写真-1 冒頭の概説を行う小澤代表と会場の様子

4. 技術士の仕事内容と役割

(1) 技術士の仕事(寺西技術士)

具体的な仕事内容の紹介は、まず寺西技術士から、土木系(河川)コンサルの仕事の講演を行いました。寺西技術士からの講演では、学園大のすぐ近くを流れる豊平川を事例に河川系の仕事を概説。豊平川が氾濫した場合のシミュレーション結果等より治水の仕事を紹介したほか、自身が経験した河川計画・設計の仕事を紹介し、治水と環境といった“トレードオフ”の関係を、学生にもわかるように丁寧な説明を行いました。講演の最後には「大学生活を送るにあたって」と題して、特に 1 年生がこれから大学生活をする上でやっておくべきこと等をコミュニケーション能力、興味の 2 つの視点で整理し、学生たちの視線を集めました。

(2) 技術士の仕事(源野技術士)

続いて学園大の OB でもある、日本データサービズ(株)に所属する源野技術士より、土木系(交通計画)コンサルの仕事の講演を行いました。源野技

術士からの講演では、大規模小売店舗の立地に際しての交通アセスメントや都市交通マスタープラン作成の事例等を紹介。特に都市交通マスタープラン作成の事例では、都市規模でのスケールの大きい着眼点、社会情勢を踏まえたニーズへの対応事例等を紹介したほか、さらに近年取り組んでいる外国人観光客を対象とした取組の紹介等も行いました。また、最後にはOBからの後輩へのメッセージとして、将来への発想、技術士取得の苦労話など“ぶっちゃけ”トークも交えての説明で、土木業界の魅力や楽しさが学生たちにも伝わったのでは、と思っています。



写真-2 優しい語り口の寺西技術士(幹事)



写真-3 OBとして熱く語る源野技術士(幹事)

(3) 土木の仕事全般の紹介

講演最後は、筆者より土木の仕事全般を対象に、2人の講演で紹介しきれなかった様々な土木の仕事写真を紹介。北海道科学大学での説明同様、様々な仕事があることを知ってもらい、学生たちが自分

の将来を考える機会になれば、と考えて用意したのですが、まだ漠然としてしか自分の「専門」を意識できていない1年生には少しでも参考にしていただけたようです。

5. 質疑応答

筆者の進行で参加メンバーが学生からの質問に回答する質疑応答では、講演で紹介した治水対策の内容や仕事を行う上で気を付けていること、やりがい等の質問、なぜ今の仕事を選んだのか等、学生たちの今後の就職活動に関わる直接的な質問も出ました。ただ、時間都合であまり多くの質問に回答できなくなってしまった点が、非常に残念でもありました。

6. まとめ

学生からの感想には「技術士の資格について講演の前はあまり興味がわからなかったが、今は資格の取得を目指したいと思いました」等の技術士取得の動機となるようなキーワードが多くありました。また、「直接目立つ仕事ではなく、生活の土台を作る仕事が多いと思いますが、今回の話を聞いて色々な魅力がありとても良かったです」というような感想もあり、業界や資格のイメージアップにもつながれたかなと考えています。

アンケートでは、46人中35人が「技術士を今回初めて知った」「名前だけは知っていた」等だったのに対し、48人中42人が「将来技術士を取得したい」と回答してくれていました。同アンケートでの今回講演の「わかりやすさ」「満足度」は5段階評価で4.5、4.6と学生に高評価だったのも一因だったのでは、と考えています。